

首都圏新都市鉄道株式会社

代表取締役社長 渡 邊 良 様

東京駅延伸に係る要望書

令和7年6月25日

つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の

接続事業化促進期成同盟会

会長 守谷市長 松丸 修久

貴社におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んでいた利用者もコロナ禍以前の水準に戻り、令和6年度の決算は3期連続で最終利益を計上するなど、着実に実績を積み上げておられることに敬意を表します。

さて、つくばエクスプレスの東京駅延伸については、平成28年4月の交通政策審議会第198号答申で、「事業計画の十分な検討が行われることを期待」と記載され、令和3年7月の第371号答申では、都心部・臨海地域地下鉄構想との「接続も含め事業化に向けて関係者による検討の深度化を図るべきである」との見解が示されました。

東京都では、令和4年11月に都心部・臨海地域地下鉄構想の事業計画案を公表し、令和6年2月には、都心部・臨海地域地下鉄の事業への参画を予定し、整備主体と営業主体、東京都を含めた3者での合意が発表され、事業計画の検討が加速しています。

こうした状況を踏まえ、「つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会」としては、関係自治体、鉄道事業者等による検討の深度化を図り、早急に東京駅延伸の実現に向けての取組を強化することが重要であると考えています。

つきましては、貴社におかれましても、つくばエクスプレスの東京駅延伸の効果、需要予測等の調査を早急に実施していただくと共に、「つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会」との連携を進め、これを強化していただきますよう要望いたします。

以上の要望を踏まえ、貴社の見解や対応について書面にてご回答いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の

接続事業化促進期成同盟会

会 長	守谷市長	松 丸	修 久
副会長	流山市長	井 崎	義 治
副会長	三郷市長	木 津	雅 晟
副会長	中央区長	山 本	泰 人
会 員	つくば市長	五十嵐	立青
	つくばみらい市長	小 田 川	浩
	柏市長	太 田	和 美
	八潮市長	大 山	忍
	足立区長	近藤	やよい
	荒川区長	滝 口	学
	台東区長	服 部	征 夫
	茨城県知事	大井川	和彦